

近江大橋の補修履歴

	旧橋 (I期線)	新橋 (II期線)	備考
昭和49年 (1974年)	暫定2車線で供用開始		昭和47年(1972年)滋賀県道路公社発足、滋賀県から事業引継ぎ
昭和55年 (1980年)	大規模修繕工事 高欄・地覆修正・伸縮継手修繕工事(42,962千円)		
昭和60年 (1985年)		完成4車線で供用開始	
平成2年(1991年)道路橋示方書の改訂(耐震について)			
平成3年 (1991年)	大規模修繕工事 高欄塗装工事(44,673千円)		
橋梁点検実施(979千円)			
平成6年 (1994年)	大規模修繕工事 高欄・伸縮継手修繕・橋脚補修工事(28,891千円)		
平成7年(1995年) 兵庫県南部地震発生			
平成7年 (1995年)	橋脚計測調査・補強検討(33,166千円)		
平成8年 (1996年)	防災点検調査(1,931千円)		
平成8年(1996年)道路橋示方書の改訂(耐震について)			
平成9年 (1997年)	落橋防止汎用・耐震補強調査設計(52,107千円)		
平成10年~平成11年 (1998年~1999年)	大規模修繕工事 舗装・橋面防水・伸縮装置取替工事(174,661千円)		
平成11年 (1999年)	落橋防止汎用設置工事(487,200千円)		
平成12年 (2000年)	橋脚耐震補強工事(719,500千円)		
平成13年 (2001年)		耐震補強調査設計(26,000千円) 落橋防止汎用設計(6,615千円) 落橋防止汎用設置工事(384,775千円) 橋脚耐震補強工事(742,900千円)	
平成14年 (2002年)			
箱桁連結部に損傷発見			
平成15年 (2003年)	箱桁連結部の修繕工事(140,200千円)		平成15年(2003年) (旧橋)歩道拡幅工事 (2.0m→3.5m) (360,000千円)
平成16年 (2004年)	大規模修繕工事 主桁保護塗装工事(213,224千円)		
平成17年 (2005年)		箱桁連結部の修繕工事(84,300千円)	
平成19年 (2007年)	上部工補強(B活荷重化)設計(5,804千円)		
平成20年 (2008年)	(旧橋・新橋共)主桁強度検討業務(別加骨材反応)(9,070千円)		
平成21年 (2009年)	主桁補強(外ケブル)工事(410,600千円)		
橋梁点検実施			
PCケブルの劣化、グラウトの未充填を発見			
平成22年 (2010年)	補修・補強設計(16,700千円) 主桁緊急補強工事(92,300千円)		
平成23年 (2011年)		橋梁詳細点検・調査業務委託(26,100千円)	平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震発
平成23年度末現在	架設後37年	架設後26年	平成24年(2012年)4月 道路橋示方書の改訂
	平成23年度末までに要した委託料 119,757千円 平成23年度末までに要した工事費 2,354,211千円 (合計) 2,473,968千円	平成23年度末までに要した委託料 58,715千円 平成23年度末までに要した工事費 1,211,975千円 (合計) 1,270,690千円	
(総合計) 3,744,658千円			
第4期改築工事(平成24年度~) ◆橋面防水工事 ◆主桁防水工事			